

新川ほとりで夕陽に染まる



カワセミ 2012. 12. 13

新川をおおう外来種オオフサモの刈り揚げ作業をしていると、いつものカワセミが、チピーチピーという声をあげながらしきりに枝から枝へ飛び移っています。金属光沢にかがやくコバルト色の羽と、からだに似合わないくらい大きくちばしが特徴です。小魚でもねらっているのでしょうか、この河畔はよく利用している狩場でもあり、安息場所でもあるようです。



停空飛翔（ホバリング）して
小魚めがけてダイビング



新川でオオフサモを刈り揚げているところへカワセミが